

空家と向き合う 街づくりシンポジウム

受講
無料

講師

東国原英夫氏

(元衆議院議員、第17代宮崎県知事)

平成28年 **11月2日(水)** アクロス福岡イベントホール

開場12:00／開演13:00／終演予定16:00

福岡県の空き家の住宅は約12万戸(賃貸・売却用の住宅や別荘等の二次的な住宅を除く)。空き家は全国的にも増加傾向にあり、県内では人口や世帯数の減少に伴い、今後も空き家の増加は続くと考えられ、防災・防犯・衛生・景観等の面で大きな問題を生じさせ、いわゆる「空き家問題」として危惧されています。今回、注目を集めている「空き家問題」と、それを解決するための「空き家対策の推進に関する特別措置法」等、官公庁の推進する対策を紹介し、一般の来場者へ街づくりのヒントとなるセミナーを開催します。

プログラム

1 講演	福岡県	「空き家対策特別措置法について」	建築都市部建築指導課長	讃井人志氏
2 講演	福岡法務局	「空き家対策と相続登記」	民事行政部不動産登記部門 首席登記官	山口松美氏
3 講演	福岡市	「福岡市の空き家対策について」	住宅都市局建築指導部 建築物安全推進課長	大塚政徳氏
4 講演	東国原英夫氏			
5	パネルディスカッション			

定員: **300名** FAX、メール、郵送にて受付け。(裏面参照)定員に達した場合は抽選、当選ハガキの発送をもって発表と代えさせていただきます。

主催: 公益社団法人福岡県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
福岡県土地家屋調査士会

後援: 福岡県、福岡法務局、福岡市

広報キャラクター
「地識くん」



《プロフィール》

東国原 英夫(ひがしこくばる ひでお)

1957年 宮崎県都城市生まれ。宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校、早稲田大学政治経済学部等を経て、2007年1月 第17代宮崎県知事に就任。

就任後は、独自の感性と行動力で宮崎県勢の発展に尽力し、常に地方の代表として全国に情報を発信し続け、数々の賞を受賞。“改革派の知事”として高い評価を得る。

その後、国家構造、並びに統治システムの変革、地方分権の推進等を図るため、国政に進出。2013年12月に衆議院議員を辞職し、現在はテレビ・ラジオ等のメディアや、講演会・執筆等を中心に活動中。




空家と向き合う 街づくりシンポジウム

枠内に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み頂けます。

締め切り

平成28年
10月7日

申し込み先  FAX (092) 731-5202 福岡県土地家屋調査士会

(ふりがな) 名前	電話番号 () -
〒 住所	
(ふりがな) 名前	電話番号 () -
〒 住所	
(ふりがな) 名前	電話番号 () -
〒 住所	

申し込み方法

※一口3名まで
ご応募頂けます。

《FAX》黒枠に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

《mail》「名前(ふりがな)」、「住所」、「電話番号」をご入力の上、下記にお送りください。

info2@fukuoka-chousashi.or.jp

《郵送》ハガキに「名前(ふりがな)」、「住所」、「TEL番号」をご記入の上お送りください。

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-3-4 ライフピア舞鶴201号

お問合せ / TEL:(092)741-9398 福岡県土地家屋調査士会
街づくりシンポジウム実行委員会